

さぽせんニューズレター

2014年春号
Vol.40



CONTENTS

特集「ちがさきサポセン☆ワイワイまつり 2014」

- P.2～3 参加・協力団体一覧、開催当日までのあゆみ
- P.4～7 フォト・メモリーズ!、まつりレビュー
- P.8 ちがさき市民活動サポートセンターからのお知らせ

参加するたび 私のまちが 好きになる

ちがさきサポセン★ ワイワイまつり



テーマは **LINK!**

2015. **3.7** (土)

10:00~15:30

中央公園

75 団体が参加・協力!

約 **1,200** 名来場

オープニング -雨上がれ!!-

断続的な雨と、風が強く気温が低い悪天候の中、開催を決意。準備を整え、公園のど真ん中、見晴らしの良い特設ステージに、参加団体と来場者が全員集合。「がんばるぞー!」「おー!」の掛け声で一致団結。想いが通じたのか、次第に雨も上がっていき…大学生3名のパワフルな司会進行により、いよいよスタート!



ステージ -見どころ満載のパフォーマンス-

手話ダンス、介助犬・聴導犬の実演、バンド演奏、フラダンス、切手寄贈式、防災、ライブペイント、笑いヨガ、アフリカンダンス、懐かしい歌・みんなの歌…10 団体による色とりどりのパフォーマンスを見て自然に手拍子が起こったり、歌が聞こえてきたりと、出演者・参加者が一体となって会場を盛り上げました。



参加・協力団体一覧 *50音順

【NPO】

アフメロックス / アロハちがさき(松籟) / アンダーバンド / NPO法人ウェルフェアポート湘南 / 歌声サロンチーパッパ / NPO法人 NPO サポートちがさき / (公社) 神奈川県社会福祉士会 湘南東支部 / 神奈川ゆいまーの会 / 元気創造プロジェクト / NPO法人コネット湘南 / ザ・フラワーワゴン / 三翠会 / じゃおクラブ湘南 / 手話ダンス・フライングハンズ茅ヶ崎 / 精進料理研究所 / 湘南芸術研究所 / 湘南傾聴の会 / NPO法人 湘南スタイル / 認定NPO法人湘南ふじさわシニアネット / (社福)翔の会 / スク&たま with ハウオリ / Team Aid For Japan~しょうなん茅ヶ崎災害ボランティア / チームみつばち / NPO法人茅ヶ崎演劇鑑賞会 / Chigasaki Cat's Protect / 茅ヶ崎郷土会 / NPO法人ちがさき自然エネルギーネットワーク / 茅ヶ崎市聴覚障害者協会 / 茅ヶ崎市まなびの市民講師有志の会 / 茅ヶ崎民話の会 / ちがぼ~ / NPO法人地球の木・茅ヶ崎 / 中学生の意見を活かし隊社会教育課 / つなぎの会茅ヶ崎 / 適切な情報提供プロジェクト / 南湖みんなでやんべえよ会 / にじまる湘南 / ネパールとの架け橋 ねばるば / NPO法人 paw pads / NPO法人発達サポートネットバオバブの樹 /



春のおまつり新定番！

子どもから大人まで、家族や友達とワイワイ楽しむことができるイベントです。毎年3月に開催し、模擬店・物品販売・体験・ステージ・防災特設テント・スタンプラリーなど、彩りあふれるプログラムが満載！目的は、茅ヶ崎をより良いまちにしようと活動する人たち同士が、①市民活動の楽しさ・おもしろさを多くの市民に伝え、②互いの活動を知り、交流を深め、③力を合わせてまちづくりに取り組むきっかけにすることです。

テーマは LINK！

昨年、中央公園で初開催した際、まつりを盛り上げるために、あらゆるジャンルや世代を超えてみんなで団結できたことは本当にうれしく、感動しました。今年はその経験から、テーマを「LINK!」とし、新しい関係が生まれる喜びや、お互いを理解してイベントを盛り上げる楽しさを、より多くの方に実感していただけるまつりを目指しました。

ボランティア -まつりを支える市民パワー！-

開催日へ向けて、様々な形のボランティア参加がありました。会場内の看板づくりやスタンプラリーの景品づくりなどの事前準備、前日および当日の会場設営や運営に携わってくださった方々。市民のご厚意が頼りのスタッフ一同は大感謝!! 本当にありがとうございました。次回もどうぞよろしくお祈りします(^^)!



受付・本部 -笑顔で「まつりへようこそ！」-

「さぼちゃん探すの？面白そう！」と嬉々としてスタンプラリーに参加してくれた親子連れ。冷たい雨の中、笑顔を絶やさず全力でサポートしてくれたボランティアさんたち。「参加はとりやめたけど遊びに来ました～」とまつりそのものを楽しんでくださった団体のみなさん。数々のすばらしい出会いと交流がありました。

【NPO】

Karon(Habitat 文教大学支部)/ぷれジョブちがさき・さむかわ / 文教大学 笠岡ゼミ / 文教大学湘南 和太鼓部「楓」 / NPO法人松の実会 地域活動支援センター みらまーる / まなびの市民講師 矢嶋望 / NPO法人ママポニ / 「山田耕祥」と「赤とんぼ」を愛する会 / ローカルファースト研究会

【企業】

(株)Asian Bridge(sun café) / カンティーマッシュ / しんちゃんのごはんやさん / (有)スズキ企画 / 大衆割烹みや川 / レストランなんどき牧場 / モリタ宮田工業(株) / (株)モンベル茅ヶ崎店

【行政】

茅ヶ崎市安全対策課 / 茅ヶ崎市市民課 / 茅ヶ崎市消防本部警防課 / 茅ヶ崎市防災対策課

【協力】

アートケアひろば / AGCセイミケミカル(株) / NPO サポーターズ / (有)エボシ / オフィスパブリカ / つつじの会 / NPO法人シニアダンスサポート / 湘南ステージア / 茅ヶ崎市環境事業センター / 茅ヶ崎市建設総務課 / 茅ヶ崎市市民自治推進課 / BASFジャパン(株) / NPO法人プラス・アーツ / 文教大学国際学部

美味しさに行列が！ — 模擬店は昨年の倍の14団体が参加、団体同士のコラボも増えました。

何とか完売したい強い気持ちが伝わって、来場者も楽しみながら行列に並んで歓談する姿があちこちにみられました。

参加団体の声、「どうしても販売に走りがち、市民活動だからこそ、アピールをもう少しすればよかった」「売ることを通してメンバーの信頼関係が強まった」「地域福祉そのものが地域に浸透していく瞬間を垣間見ることができた」



目立つお店で集客バッチリ◎



茅産茅消を団体コラボで実現しました



自前の発電機を他団体と共有。

団体同士の助けあいも、様々な場面でありました。



発見!! ねこバスのクレープ屋さん



子どもが主役のお店も初参加



大学生は子どもが好きな食べ物を考えたら...

体験するって楽しいな！ — 前日の雪で、地面が凍りぐちゃぐちゃでしたが...

ゆったりした公園で、様々な人の目に触れる盛りだくさんの体験メニューに、子どもも大人も夢中でした。まつりの事前打合せや前日準備の場では、多くの市民団体が交流し、互いのすてきな活動を知ることにつながりました。

参加団体の声、「事前に顔を合わせていたので親しみがあり、楽しめた」「幅広い世代と交流ができ、まつり後、新しいつながりが生まれた」「買い物目的にふらっと来た人にも、ボランティアに触れてもらえた」



ノートテイク(要約筆記)の体験



元気いっぱいモンキーロープで遊ぶ子どもたち



iPadでゆりえが立体的に...?不思議だね



クラフト製作材料を真剣に選ぶ子たち



手話体験中の来場者、簡単な会話なら、すぐに覚えられます



えぼし麻呂の他に市役所各課のキャラクターも登場



大学生が作ったエコクイズむ、難しい!



なにを作っているのかな?

特設ステージ — 初めての試み、中央公園に大きなステージを設置で演目に広がりが出ました。

今まで馴染みのない団体からのエントリーもあり、音響設備の手配や特設ステージづくりなど、初めてづくしの経験。当日は次々に繰り上げられるパフォーマンスに盛り上がり、出演者と来場者が一体となり笑顔のエンディングとなりました。

華やかなパフォーマーが舞台を降りるとボランティアに変身し、暗くなるまで会場の片づけを積極的に行う姿に市民活動の神髄を見た思いがしました。

参加団体の声、「ステージ前のイスでゆっくり見たり聞いたりしてもらえてよかった」「また来年も来ます！」



えぼし麻呂と一緒に和太鼓の体験



手作り衣装で防災劇



会場を盛り上げた地元バンドの演奏

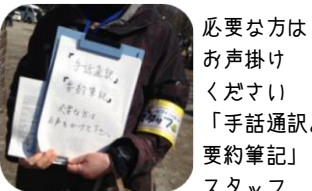


「福島から茅ヶ崎へ」(特設テント)

放射能の不安をはじめ、忘れかけている現実に目をこらし「今」そして「未来」を考えます



かにやあが取材に駆け付けた「まぼちゃんポスト」寄贈式



必要な方はお声掛けください「手話通訳&要約筆記」スタッフ



参加団体と市民と一緒にまつりの最後を飾るAKB48の「恋するフォーチュンクッキー」



「Ustream TV ワイワイまったり」で検索すると記録映像を視聴できます

想いをのせて販売コミュニケーション — 趣向を凝らし、お客様を呼び込む元気な声。

昨年までひしめきながら出店していましたが、広い公園でノビノビと品物を並べて販売できていました。来場者も増えたことで資金を確保できて、活動にはずみがつくことが期待されます。

参加団体の声、「中央公園全体を使ったことで、より盛り上がりを感じた」「活動に関心のある方も多くいらして、とても励みになった」「チラシや啓発資料を用意したが、置いただけでは持って帰ってもらえないのでまとめておくとよかった」



フェアトレード品を販売して海外支援の必要性を訴えます



森永ホットココア100円



いぬ・ねこ里親会で活動募金の呼び掛け



東北から自分たちで仕入れたものを販売、復興支援!



けんき基金もしっかりPRします



好きなお花で寄せ植えのコンテナを作りませんか



コンポスト購入の市助成制度を説明

まつりレビュー

▶開催までのあゆみ

キックオフ交流会

まつりに興味がある団体がまずは顔合わせ。お互いに活動内容を知ること、まつりに向けてのワクワク感が生まれます。

場所&プログラム作戦会議

参加団体が決定し、次はカテゴリー毎に分かれて細やかな打ち合わせ。コラボ企画のアイデアが出てくるなど、ここで団結力が強くなる！

最終確認打合せ

まつりが安全に、楽しく開催されるようみんなで最終チェック。当日のイメージが具体的になり、あとは晴れることを天に祈るのみ・・・。

11月

1月

2月

▶数字でふりかえるワイワイまつり

参加・協力：**75** 団体（初参加：18 団体）

NPO：54（市民活動団体データベース登録：38）

企業・事業者：13

行政（市担当課）：7

大学（文教大学）：1

参加団体の売上総額：約**42** 万円

模擬店：約 33 万円 物品販売：約 4 万円

体験：約 5 万円

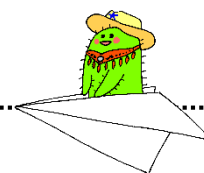
ボランティア：のべ**82** 名

まつり前の準備ボランティア：**12** 名

スタンプラリー景品準備・当日会場で使用する椅子の養生・看板、ステージめくりの作成・ステージ設営・テント区画地割り、備品運搬など

イベント当日のボランティア：**70** 名

ステージ解体・出店者テント設営解体・イザ！カエルキャラバン！運営補助・本部受付・エコステーション・車両、自転車の誘導整理・清掃片付けなど



“参加するたび、私のまちが好きになる” おまつりを目指して

いかがでしたか？通算 6 回目、中央公園で 2 回目の開催となる今回は、ステージを公園の中心に配置するなど、テーマ「LINK！」を意識した会場づくりに取り組みました。

また昨年の反省点「会場設営・撤去」「来場者の安全確保」など、運営上のリスク管理における課題をクリアした他、テント・机・イスなどを参加団体がより自主的・自立的に準備することを通して、工夫や新しいつながりができました。

一方で、前日からの降雨と厳しい寒さにより、やむを得ず参加できない団体さんがいたこと、たくさんの来場者の方にお越しいただけなかったことは悔しくてなりません…。

しかし、イベントを成功させるために、参加団体のみなさんと度重なる打合せや交流を積み重ねた結果、あらゆるジャンルや世代を超えて一致団結できたこと、そして開催の意義について「規模の拡大、成長だけが進化ではない。参加する皆さんの活動を知ったり、顔がわかったり、声を掛け合ったり…そんなおまつりも良いな」という声をいただき、本当に嬉しかったです。

次回は 2 年間の経験を糧に、よりワクワクして楽しむことができるイベントを目指します。ご期待ください！

『市民活動応援イベント・プログラム』～実施報告～

「NPOの保険まるわかり」

NPO 講座 2015



「活動中にケガをしてしまったら?」「借りたものを壊してしまったら?」・・・

『ボランティア活動保険・行事用保険(ふくしの保険)』、『NPO

活動総合保険』『市民活動等災害補償制度』計3種類の保険のプロをゲストに迎え、補償対象者・補償内容について、事例紹介やQ&Aを通して学びました。ケースごとに異なる難しい内容にも関わらず、満足度は80%!

「各種保険の内容がある程度理解できた」

「個別相談の時間がゆっくりとれるといい」

などの声をいただきました。

▷安心安全な活動を支える3つのポイント

- ① 自分の活動にあった保険を選ぶ
- ② 補償手続きに必要な書類を準備しておく
(公益目的の活動であることを明記した団体の規約、会議の議事録・日程表・参加者名簿などの活動記録等)
- ③ 事前準備をしっかり行い、安全対策に努める

保険選びや加入についてお悩みの際は、サポートセンターにお気軽にご相談ください。

日時：2015年2月21日(土)14:00～16:00

場所：ちがさき市民活動サポートセンター

参加者：8団体10名

ゲスト：

迫田元就さん(損害保険ジャパン日本興亜株式会社)

江澤城司さん(パワーリンク株式会社)

富田雄也さん・石津貴美子さん(茅ヶ崎市市民自治推進課)

「さぼちゃんポスト」寄贈式

@ちがさきサポセン☆ワイワイまつり

日時：2015年3月7日(土)12:15～12:30

「さぼちゃんポスト」は家に眠っている未使用切手をお預かりしてNPOの情報発信を応援し地域を元気にする仕組みです。今年度は11団体、計10万円分を寄贈。寄贈式では「アンドーバンド」の演奏をBGMに、発案者である横井邦彦氏から各団体へ切手が手渡されました。「たくさんの人に情報を届けることができ、さらに活動を活性化できる」など、喜びの声が寄せられました。

【寄贈を受けた団体】不育症そだってネット 茅ヶ崎、NPO法人 茅ヶ崎ユニバーサルデザインスクエア 地域活動支援センター楽庵、茅ヶ崎の社会教育を考える会、茅ヶ崎市聴覚障害者協会、茅ヶ崎良い映画を観る会、まち景まち観フォーラム・茅ヶ崎、NPO法人 ウェルフェアポート湘南、つなぎの会 茅ヶ崎、ムリンディ/ジャパン・ワンラブ・プロジェクト、NPO法人 湘南ふくしネットワークオンブズマン、湘南あゆみの会



第11回かながわイーパーツリユースPC 寄贈プログラム寄贈式@大和市勤労福祉会館

日時：2015年3月14日(土)12:00～17:00

認定NPO法人イーパーツ協力のもと、「団体所有のPCで情報収集や情報発信を積極的にやりたい」団体へ、企業からのリユースPCを寄贈し、活動を支援するプログラム。茅ヶ崎からは茅ヶ崎市ターゲットバードゴルフ協会への寄贈がありました。次回募集は6月頃を予定しています。



2014年度 ちがさき市民活動サポートセンター 利用状況(速報)

●利用者数(～3月29日まで) 開館日数 341.3日

館内利用者数 3/28現在	28,376人 (平均83.1人/日)
館外利用者数*	4,480人

*他の公共施設・会場で実施した主な主催事業

NPO等と行政の協働に向けた意見交換会@市役所 / 1-ホボランティア茅ヶ崎Li(ンテ)@社協 / よるカフェ@AE+ (イ初茅ヶ崎 AE+のイベント) / イザ!カエルキャラバン!実施の後方支援@自治会等5ヶ所 / ボランティア塾 in 鶴嶺高校 / ボランティア相談@ラスカ茅ヶ崎 4FC-square / 講師派遣(ボランティア大学、ちがさき丸ごとふるさと発見博物館ほか) / ちがさきサポセン☆ワイワイまつり / 浜見平地区まちびらきイベント

●問合せ・相談

市民、NPO、企業等からの問合せ・相談総数 2/28現在	359件
------------------------------	------

ちがさき市民活動サポートセンターからのお知らせ

～2013 年度をふりかえって～

●利用者数 (開館日数 342.7 日)

年間利用者数 3/30 現在	28,592 人 (平均 84 人/日)
館外利用者数*	7,438 人

*主な館外利用者数(他の公共施設・会場で実施した主催事業の参加者数)

NPO 等と行政の協働に向けた意見交換会 50 人・ユースボランティア茅ヶ崎 80 人・イザ! カエルキャラバン! 実施の後方支援(自治会等 4ヶ所) 計約 1,000 人・広報のコツ講座 41 人・ボランティア塾 in 鶴嶺高校 1 年生 360 人・松林中学校ボランティア講座 1、3 年生 417 人

●問合せ・相談

市民、NPO、企業等からの問合せ・相談総数 3/30 現在	470 件
-------------------------------	-------

●主な研修の受入

10/24～30	NPO 活動体験派遣研修 (5 日間)	かながわ県民活動サポートセンター職員	1 名
12/9～21	茅ヶ崎市民間企業等派遣研修 (10 日間)	茅ヶ崎市役所職員課職員	1 名
1/7～20	茅ヶ崎市民間企業等派遣研修 (10 日間)	茅ヶ崎市役所農業水産課職員	1 名
1/16～28	茅ヶ崎市民間企業等派遣研修 (10 日間)	茅ヶ崎市役所消防総務課職員	1 名

●主な視察・見学の受入

10/8	福祉相談室との連携に向けたヒアリング	市内福祉相談室、茅ヶ崎市保健福祉課	8 名
1/22	市民立太陽光発電所れんこちゃん 1 号見学	尼崎市市議会議員	6 名
1/27	センターの運営・事業についての情報交換	さがみはら市民活動サポートセンター	11 名
2/5	ちがさき市民活動サポートセンターの概要・実施事業についての視察研修、情報交換	あいかわ町民活動サポートセンター運営委員会、愛川町役場行政推進課	13 名

●主な講師派遣

4/9	新採用職員研修講座「行政と NPO との協働」	茅ヶ崎市役所職員	32 名
6/20	茅ヶ崎ボランティア連絡会・茅ヶ崎市社会福祉協議会共催：ボランティア大学講座「市民活動分野について」	福祉領域のボランティア活動初心者	60 名
12/5	ちがさき健康づくり講座「市民活動について」	食生活改善推進員養成講座第 15 期生	22 名
12/9	中央大学文学部 社会教育概論Ⅱ「NPO がつくる新しい公共と学び」	中央大学学生	80 名



ちがさき市民活動サポートセンターとは

市民活動団体や NPO、ボランティアなど、非営利で公益的な活動をしている人たちが、これから活動しようと考えている人たちの拠点施設です。



開館時間

9:30～21:30

休館日

毎月第 3 水曜日、年末年始 (12/28～1/3)

住所・連絡先

〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7

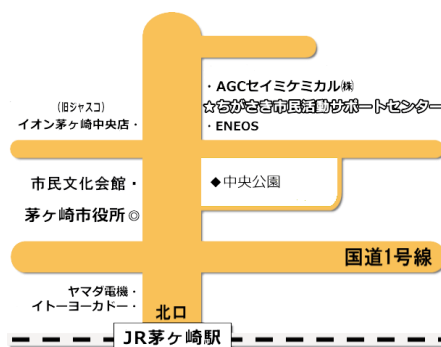
TEL / FAX: 0467-88-7546

Eメール: s-center@pluto.plala.or.jp

ホームページ: <http://sapocen.net/>

アクセス

JR 茅ヶ崎駅北口より徒歩 10 分くらい
駐車場 10 台程度



指定管理者

特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき 指定管理期間：2013 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日

さぼせんニューズレター 2014 年春号 (2014 年 3 月 31 日発行) 通算 40 号

編集・発行 特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき 発行責任者 益永律子